

小学生のアイデアで地域活性化を！
 ライトアート in 折立



折立市民センター
ホームページ

【折立地域の現状】

折立地区は、高齢化、核家族化が進み、一人暮らしの高齢者も増加傾向にあります。地域活動を支える町内会役員等の世代交代もあまり進んでおらず、地域の交流を活発にするため、若い世代の地域活動への参加が求められています。

【折立素敵物語実行委員会】

平成28年度から活動している「折立素敵物語実行委員会」では、折立学区の立体地形模型や地域紹介のDVDを製作し、小学校へ毎年出前授業を実施するなど、若い世代にも地域に関心を持ってもらえるよう活動を行ってきました。

【折立小学校との連携】

令和元年度は折立小学校と連携して、10月に行われた6年生の授業「まちの幸福論」で発表された中から、地域の活性化を目的とした、折立公園を会場に光を題材にしたイベントを実施することに決定しました。

【小学生と大人の企画参加】

11月から実行委員会のメンバー以外にも6年生の有志15人や保護者の方も参加し、毎週のようにネーミングや開催日、内容について話し合いを行いました。

【12月21日(土) 開催ライトアート in 折立】

会場になった折立公園では、手づくりのペットボトルランタンと地域の方が持ち寄った電飾イルミネーションで、通路や防護柵を装飾、ランタンで囲った簡単なステージなどを作りました。

6年生の有志が司会やステージ上のランタンの点火を行いました。準備期間が短い中、地域の子どもと大人が一体となってイベント実施に向けて協力しました。当日は多くの地域の方に来場いただき、大いに盛り上がりました。次年度も地域の方々と共に実施する予定です。

折立市民センター

☎ 226-1226



▲ペットボトルランタンの準備



▲ペットボトルランタンの道



▲たくさんの来場者で賑わいました



▲手づくりペットボトルランタン



▲ランタンと電飾で公園を灯しました